

## \* 編集後記 \*

2021年は、東北地方太平洋沖地震の発生から10年の節目の年でした。日本は地震を含め、自然災害が多く発生している国ですが、近年では地球温暖化に伴う豪雨災害が多発しており、これらに対するジオシンセティックスの利用も検討課題に挙がってきています。

その様な中、冒頭の展望では、桑野二郎先生に「自然災害を防ぐジオシンセティックス」と題してご執筆いただきました。先生が2018年のIGS世界大会で講演されたKeynote Lectureの内容に加え、近年の豪雨災害の状況を踏まえたジオシンセティックスの内容で構成されております。昨今の自然災害に対する考え方に対して非常に参考になる内容となっております。ぜひご一読いただきたいと思いません。

技術報文では、「中詰材(砕石・砂利)の巻き込みジオグリッドによるボックスカルバート基礎地盤の補強対策工法」、「改良土と補強材を組み合わせた補強土壁「ハイビーウォール」・「ハイビーネオ」」、「繊維素材を用いた落石対策工の研究」について技術紹介をご執筆いただいた。各内容とも貴重な実験および検討を行った結果が報告されているため、ご一読いただきたいと思いません。

未筆となりましたが、ご多忙の中で原稿の執筆にご快諾いただいた方々と、編集にご協力いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

本号担当：山中光一，藤城裕也，竹本慎一

### IGS日本支部編集委員会(名簿)

|    |   |       |                     |
|----|---|-------|---------------------|
| 委員 | 長 | 木幡 行宏 | 室蘭工業大学大学院 工学研究科     |
| 幹事 |   | 西村 淳  | 三井化学産資(株) 事業本部      |
| 委員 |   | 藤城 裕也 | 太陽工業(株) 国土事業本部      |
| 委員 |   | 内村 太郎 | 埼玉大学大学院理工学研究科       |
| 委員 |   | 江崎 孝二 | ユニチカ(株) 不織布事業本部     |
| 委員 |   | 竹本 慎一 | (株)クラレ 繊維カンパニー      |
| 委員 |   | 小浪 岳治 | 岡三リビック(株) 研究開発部門    |
| 委員 |   | 高橋 真一 | (株)大林組 技術研究所        |
| 委員 |   | 土橋 和敬 | 前田工織(株) 環境資材事業本部    |
| 委員 |   | 角田 晋相 | (株)銭高組 技術本部技術研究所    |
| 委員 |   | 山中 光一 | 日本大学 理工学部           |
| 委員 |   | 梶尾 孝之 | 大嘉産業(株) 産業資材事業部 開発部 |

#### IGS日本支部会員現在数 (2021年11月末現在)

個人会員 191名 学生会員 11名 特別会員 20社 合計 222名

令和3年11月25日

ジオシンセティックス技術情報 (国際ジオシンセティックス学会日本支部・会誌) Vol.37, No.3  
発行：国際ジオシンセティックス学会日本支部

〒112-0011 東京都文京区千石4丁目38番2号 (公益社団法人 地盤工学会内)  
事務連絡：〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255  
埼玉大学 工学部 環境社会デザイン学科 内村研究室内  
TEL 048-858-9002 FAX 048-858-3573 E-mail secret@jcigs.org